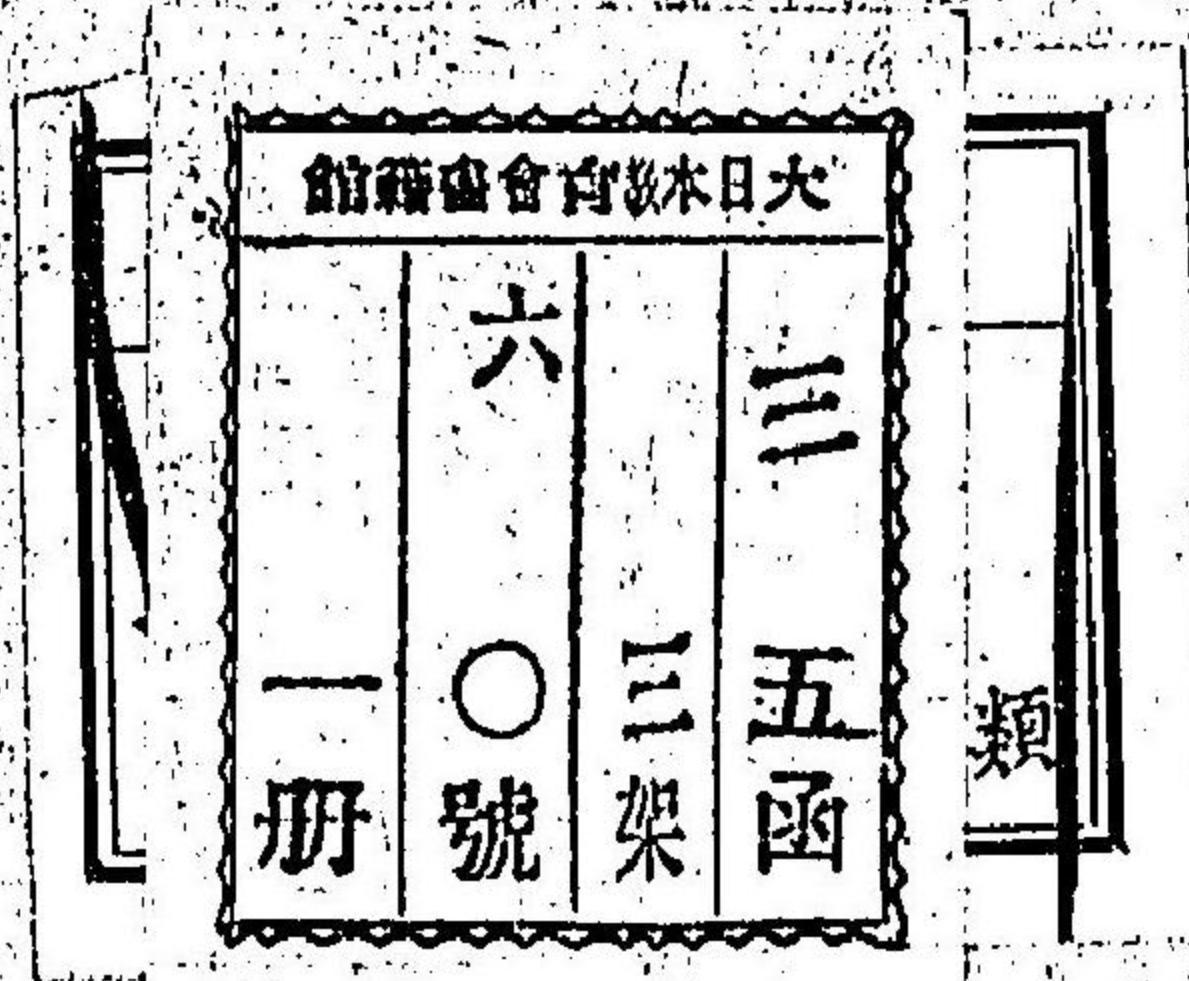


堀内貞倚編輯
小學動物書

全

特37

526



057486-000-3

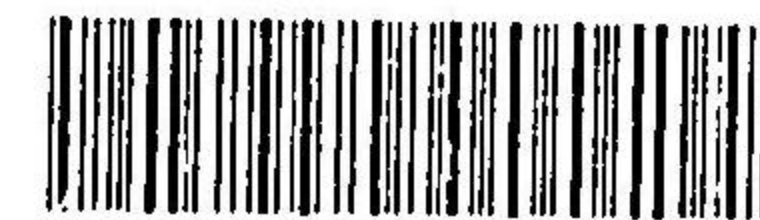
特37-526

小学動物書

堀内 貞倚 / 編

M19

CAR-0061



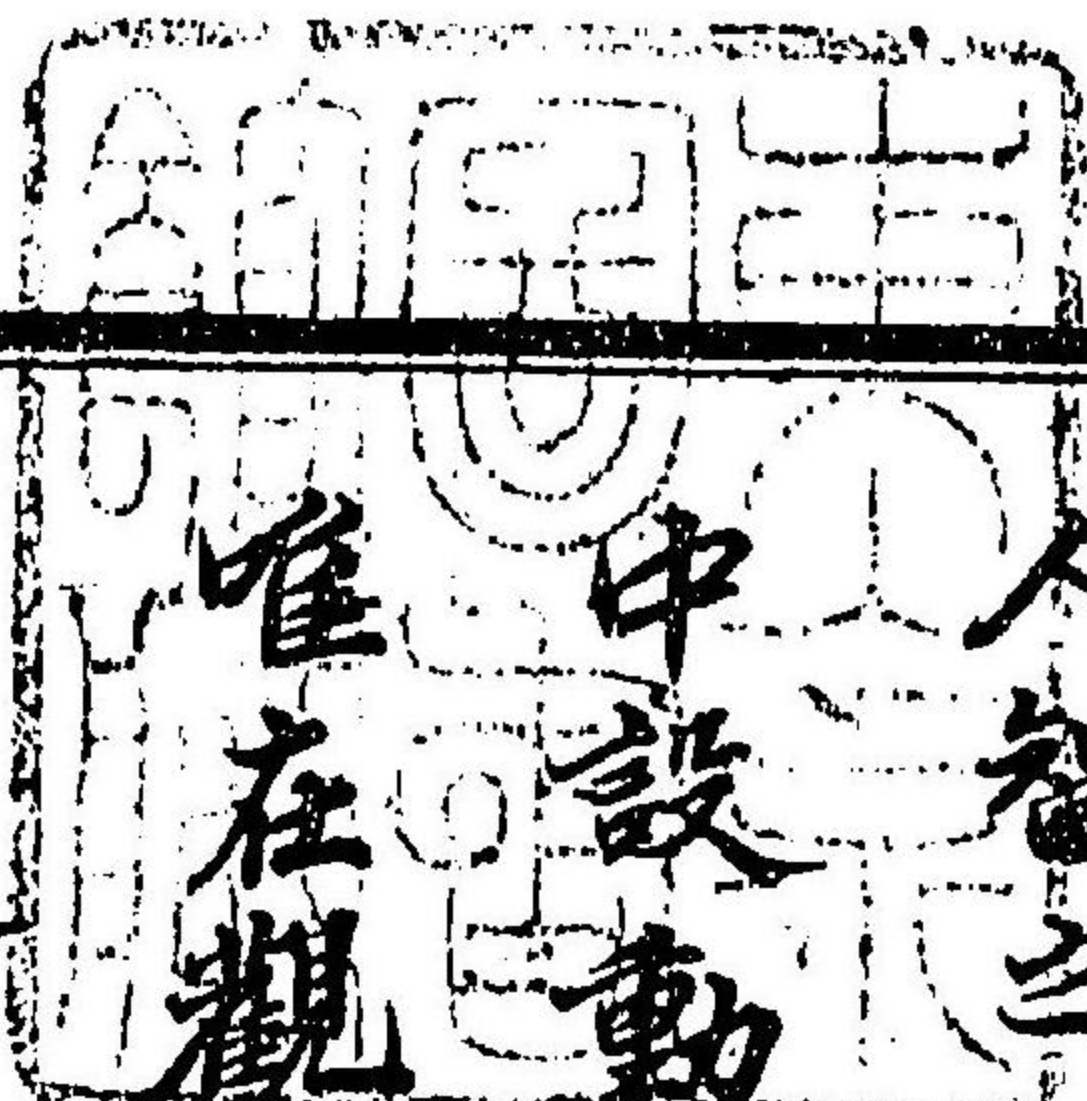
堀内貞倚編輯

小學動物書

明治十九年五月版權所有

人智之發達在究極造化之秘而已小學科
中設動物科蓋育兒自然之法也故修之
唯在觀察實物然事有順序苟不得其方不
啻徒勞無益却至害其智性是記述之形以
不能已也余及堀内君以教育自任於動物
科最用意隨教隨記其稿積成堆今將上梓

明治十九年六月廿五日 日知錄省贈付



人智之發達在究極造化之秘而已小學科
 中設動物科蓋育兒自然之法也故修之心
 唯在觀察實物然事有順序苟不得其方不
 啻徒勞無益却至害其智性是記述之形以
 不能已也余及堀內君以教育自任於動物
 科最用意隨教隨記其稿積成堆今將上梓

動物學

小學習業須田要君序

教育書局發行

以公于世余喜其益教育上聊亦卷首

明治十九年五月 須田 要

緒言

一此書編纂ノ旨意ハ小學校ノ教授本
ニ供スルニ在リ故ニ分科法等ハ暫
ク措キ主トシテ諸動物ノ名稱部分
常習効用種類等ノ概畧ヲ記載セリ
一編中輯録スル所ノ動物ハ親ク兒童
ノ耳目ニ慣ル、モノヲ列記セリ故
ニ圖解ヲ挿入セス

一總論已下ヲ七教ニ分チ每教小字ヲ以テ網名ヲ書シ又タ動物名稱ノ下ニ目名ヲ記シ觀者ノ便ニ供ス

小學動物書

堀内貞倚 編

總論

動物學ハ博物學ノ一分科ニシテ天地間ニ存在セル禽獸蟲魚ノ名稱及ヒ部分常習効用種類等ヲ講究スル學科ナリ
部分トハ全体ノ形狀及ヒ色相等如何ヲ說キ示スカ如キ是ナリ
常習トハ動物ノ習性所為棲息餌食等ノ如何ヲ說キ示スカ如キ是ナリ
効用トハ或ハ人ノ勞力ヲ助ケ或ハ器具ニ作り食料飲料ニ供

スルカ如キ是ナリ
種類トハ分科法ニシテ即チ諸動物ヲ大別シ有脊動物無脊動物ノ二部トス更ニ又之ヲ小別シテ綱目属種ノ四等トス種トハ一物ノ稱呼ニシテ属トハ骨格習性ノ相類似セル數種ノ合併シタルモノ是ナリ目ハ數属ヲ類似ニ由テ集合シタルモノニシテ綱ハ數目ヲ合併シテ總括スルモノ是ナリ

第一教

脊椎動物部 哺乳類

獼猴

四手族 さる

部分

全体密毛褐色長二尺四五寸許面部ハ毛ナクシテ赤シ頭扁ク眼圓シ頬ニ皺アリ鼻低クシテ鼻孔相接ス四肢ニ五指ヲ具シ尾ハ甚タ短ク臀ニ胼胝アリ其体格人ニ似タリ

常習

性伶俐ニシテ能ク人ニ馴ル然レモ甚タ怒リ易ク最モ汚穢ヲ嫌フ常ニ林中ニ棲息シ果實及ヒ草根等ヲ餌食トス

効用

飼養シ舞曲ヲ教ヘ演劇ヲ爲シム又タ獵人ハ其肉ヲ

食フ毛皮ハ坐褥ト爲スヘシ

種類

拳猴コノハサル

果然ヲナガサル

猿猴ヲナガサル

蝙蝠

翅手族がえほり

部分

頭扁平ニシテ口吻尖リ耳ハ薄膜ヲ以テ成リ眼ハ小
サク前足ハ拇指甚タ短ク鉤爪ヲ具シ他四指ハ長サ
皆体ニ過ク各指ノ間薄膜ヲ張羽翼ノ用ヲ爲シ恰モ
小鳥ノ如ク後足ノ五指ニ亦鉤爪アリ尾ハ薄膜中ニ
隠ル

夏秋ノ候黄昏ヲ待テ羣飛シ其嗅官鋭敏ナル故ニ蚊

常習

蚋及ヒ小虫類ヲ跡シテ之ヲ餌食ス晝間ハ家屋ノ壁
間樹木ノ洞窟等ニ棲息シ冬月ハ後足ヲ以テ樹枝ニ
倒懸シ薄膜翼ヲ以テ全体ヲ包ミ而シテ蟄伏ス

効用

蚊蚋ヲ跡スルノ効アリ

種類

山蝙蝠

アチカハホリ

キクカシラカホリ

犬

猛獸族 いぬ

部分

全体三尺許肥瘦等カラス毛色黑白斑褐等アリ鼻喙
突出シ眼ハ瞳子正圓ナリ口ハ大ニシテ鋭キ齒牙ヲ

常習

具ス耳ハ堅立或ハ垂ル四足ニ鈍爪ヲ有シ前足ハ五趾ニシテ後足ニ四趾アリ尾ハ太クシテ末端左ニ卷ク諸獸中最モ能ク人ニ馴レ性伶俐ニシテ情厚ク恩義ヲ知ル其嗅官極メテ鋭敏ニシテ能ク鼻ヲ利用シ暗夜ト雖モ其主ヲ辨ス暑氣ヲ怕レ寒威ヲ喜ムト猫ニ反ス

効用

車犬ハ舟車ヲ挽キ牧犬ハ羊ヲ護シ血犬ハ盜ヲ跡シ獵犬ハ鳥獸ヲ追躡シ守夜狗ハ門ヲ守ル其皮ハ皆太鼓或ハ三弦ノ槽ヲ貼ヘシ

種類

- 葵 タウケン
- 狒狗 チン
- 老 カクイヌ
- 洋犬

狐

猛獸族 きつね

部分

体毛黄褐色頭扁ク口啄尖リ齒鋭シ耳ハ三角狀ヲ為シ眼睛ハ猫ニ類シテ夜ハ廓大ス尾ハ太クシテ長シ

常習

性甚タ狡猾ニシテ疑心亦タ深シ常ニ人家ニ近キ森林中ニ穴居シ野兎禽獸ヲ食ヒ或ハ人家ニ忍ヒ入り雞及ヒ卵ヲ掠メ去ル頗ル貧食ナリ麥秋ニ近キ頃ハ兒ヲ乳養スルヲ以テ最モ甚タシ

効用

毛皮ハ帽子風領褸及ヒ衣服外套ノ裡ニ用ヒ或ハ革ト為シ諸種ノ用ニ供ス其肉臭氣アリ

種類

蝦夷狐 黒狐 或ハ毛色白黒白斑文等アリ

猫

猛獸族 ねこ

部分

体毛黒白褐駁斑虎斑文ノモノアリ面貌虎ニ似テ眼
球金光アリ其睛晝間ハ棗核状ヲ爲シ正午ニハ一鍼
状ヲ爲ス而シテ夜間ハ廓大ス口吻ニ白髭アリ齒牙銳
利肉ヲ食フニ適シ舌ニ刺アリ逆ニ生ス四足ニ銳爪
ヲ具シ常ニ毛裡ニ藏ム尾ハ長短一ナラス

常習

此獸最モ著名ナル性質ハ常ニ住スル家屋ノ局所ヲ
記憶セント欲スルノ顧慮又夕飼主或ハ已ヲ懇篤ニ

効用

保護スル人ニ馴レ親ムト雖モ竊盜ノ性ヲ有スル是
ナリ寒ヲ怕シ暖ヲ好ミ能ク小動物ヲ捕フ
家ニ畜テ鼠ヲ驅ラシム革ハ三弦ノ槽ヲ張リ毛ハ蔴
繪筆ニ製ス

種類

野猫 俗ニ山猫ト云フ

熊

猛獸族 ぬま

部分

体毛黒色ニシテ肥大ナリ喉下ニ新月状ノ白紋アリ
頭圓ク頸短カシ口喙尖リ眼圓クシテ大ナラス耳ハ
直立シテ小ナリ四脚肥大ニシテ五指長キ鉤爪ヲ有

ハニカ
反建
四
文

常習

シ尾ハ短小ナリ
性雄猛毎ニ前足ヲ用テ生獸ヲ殺ス又夕能ク樹木ニ
登リ果實ヲ食ヒ最モ蜂蜜ヲ嗜ム飢ユル片ハ昆虫類
ヲ食フ冬季ハ深山幽谷ノ巖洞樹穴ヲ以テ巢窟ト爲
ス

効用

毛皮ハ軍用革具ニ供シ又坐褥ト爲ス膽ハ藥用トナ
シ脂モ胼胝ノ藥トシ肉ハ美味ニシテ食フ可シ

種類

羆 ヒクマ

麂 シクマ

獾 アキマ

鼯鼠

猛獸族

うしろもち

部分

全体圓ク肥ユ長五六寸許密毛茶褐色ニシテ耳ハ輪
廓ナク眼ハ極テ小サク毛裡ニ隱レ恰モ無キカ如シ
鼻ハ長ク下嘴短カシ齒ハ圓錐狀ニシテ其末端甚タ
銳シ前脚短ク左右ニ開キ太サ後脚ニ倍ス五爪皆ナ
曲リテ土壤ヲ掘撥スルニ適ス尾ハ短小ナリ

常習

土中ニ棲息シ聽官甚タ聰敏ニシテ人語ヲ聞ハ速ニ
遁ル常ニ前足ヲ用テ土ヲ掘リ蚯蚓及ヒ小蟲類ヲ索
メ食フ故ニ園庭菜圃ヲ害スルヲ少カラス偶地上ニ
出テ日光ヲ見レバ即チ死ス

効用

園庭菜圃ヲ害スト雖モ虫害ヲ驅ルノ効アリ皮ハ鉄
器ヲ拭ヒ袋物ヲ製ス可シ

種類 𧄸

牛 雙蹄族 うし

部分

全体肥大ニシテ毛色黑白赤斑アリ鼻塚裸出額潤ク
牝牡共ニ兩角ヲ具ス耳ハ略馬ニ似テ角ノ後ニアリ
上齧門齒ナク喉下ノ皮袋ノ如ク垂ル故ニ先ツ食物
ヲ此ニ貯ヘ再ヒ口ニ及スノ用ヲ爲ス脚短ク蹄分裂
シ尾ハ細小ニシテ末端ニ長毛アリ
性温順多力ニシテ能ク勞役ニ服スト雖モ怒ル時ハ
極テ猛烈ナリ常ニ芻ヲ食フ其齡ヤ先ツ嚙下シテ又

常習

効用

タロニ戾シ咀嚼ス但病牛反嚙スルコト少シ
車牛ハ貨物ヲ運送シ耕牛ハ耕耘ヲ補ケ食牛ハ人身
ヲ滋養ス其乳汁モ亦飲料ト爲ス韋ハ諸器ヲ製スヘ
シ其他用多シ

種類

水牛

鹿

雙蹄族 しか

部分

全体長五尺許頸長ク背毛赭褐色ニシテ白斑アリ腹
毛白シ頭長ク枝アル兩角ヲ具シ毎歲脱落ス眼ハ面
ノ兩側ニ凸出シ耳ハ大ニシテ頂後ニ在リ口ハ小サ

ク上齧ニ門齒ナシ脚高クシテ蹄分裂シ尾ハ短ク牝ハ角ナク又白斑ナシ

常習

性人ヲ怖ル然レハ迫ラレテ急ナルハ後足ニテ蹴ル其力甚タ強シ其他為スコトヲ知ラス常ニ山中ニ棲ミ時々田圃ニ出テ穀菜ヲ害ス

効用

毛皮ハ坐褥ニ用ヒ或ハ革ニ製シテ取モ善ク毛ハ筆ニ造リ角ハ諸器ヲ製ス鹿茸ハ藥物ニ入ル肉ハ美味ニシテ食フ可シ

種類

麋オホシカ

馬

單蹄族 うま

部分

全身茸毛密生シ長六七尺許頸長ク額ニ鬣アリテ頭ヨリ頸ニ及フ耳ハ能ク動キ眼ハ鋭大ニシテ鼻孔潤シ口ハ門齒ト齧齒ノ間ニ空隙アリテ嚙ヲ銜スルニ適ス足ニ單一ノ蹄アリ毛尾ハ長シ毛色極メテ多シ性物ニ驚キ易シト雖モ強壯多力ニシテ能ク勞役ニ堪ユ恒ニ穀菽芻ヲ食シテ馳驅奔走シ壽長キモノハ三十歳ニ至ル然レハ勞役ニ堪ルハ三歳ヨリ十二三歳ニ過キス

常習

効用

軍用騎乘農耕運送ニ用フ其他皮骨尾蹄皆器什ニ製スベシ

種類

驢馬

ウシウマ

野猪

多蹄族 **ゐ**

部分

体毛褐黒色ニシテ剛ク怒ルルハ背毛逆立シテ刺ノ如ク之ヲ怒毛ト云フ全身肥大ニシテ頭長ク頸短シ故ニ顧視スルヲ能ハス耳能ク動キ眼小サシ喙尖リテ鼻上ニ及リ牙彎曲シテ口外ニ突出ス四脚短ク二蹄ヲ具シ尾ハ短小ナリ

常習

常ニ深山ニ棲ミ性最モ強暴ニシテ頭ニカアリ牙ニ人畜ヲ掛テ之ヲ投ス時ニ出テ田稼ヲ害シ果實菜類

効用

及ヒ蟲鼠等ヲ餌食ス肉ハ甘美ニシテ食料トシ膽ハ藥用ニ供ス其他牙及ヒ怒毛膀胱等皆ナ用アリ

種類

豚

鼠

啮齒族 **ねむ**

部分

全体大小等ラスト雖モ通常三四寸許ニ過キス体毛淡黒色ニシテ短シ頭長ク耳ハ小ナリ眼ハ黒睛凸出シ口喙尖リ鑿ノ如キ門齒上下各二枚アリテ牙ナク其質生長不斷ナル故ニ堅物ヲ啮ミテ磨滅セシム然

常習

ラサレバ伸長シテ口ヲ開閉スルヲ能ハサルニ至ル
吻ニ長鬚アリ前脚ニ四指アリ後脚ニ五指アリ共ニ
鉤爪ヲ具ス尾長ク鱗片ヲ以テ被ヒ横條織ル如シ
晝ハ屋梁床下壁間ニ潜伏シ人ノ寢ルヲ窺ヒ跳リ出
テ器物ヲ嚙ミ食物ヲ竊ム体甚々輕捷ニシテ柱ヲ登
リ桁ヲ走ル最モ黠智アル小獸ナリ
身材世益ヲ為スヲ稀ニシテ僅ニ吻鬚ヲ描金用ノ筆
ト為スニ過ギス

効用

種類

世界萬國ニ産シ種類極メテ多ク三百種ニ至ル本邦
ニ産シ普通人ノ知ル所ノモノハ
山鼠 田鼠 茶色鼠 鼯鼠

兔

齧齒族 うさぎ

部分

全部二尺内外身毛褐色頭圓ク身巨大ニシテ眼睛凸
出シテ瞬セス熟睡ノ時ト雖モ蓋閉セス上唇分裂シ
吻ニ鬚アリ前脚短クシテ後脚長シ

常習

性温和軟弱ニシテ人ニ馴レ易ク前脚短キ故ニ高ニ
登ルニ疾ク卑ニ下ルニ稍遅ク眼目凸赴スル故ニ周
視スルヲ得ル常ニ草類樹葉穀物ヲ餌食トス

効用

肉ハ食品トシ毛皮ハ帽子等ニ作り毛ハ毛氈ヲ織リ
白兔毛ハ描金筆ト為シ家兔ハ籠中ニ畜ヒ玩弄ニ供
ス

小學動物書 海産動物 鯨類 鯨類 鯨類 鯨類

種類

家免 毛色黑白斑等アリ

鯨

游水族 くじら

部分

全体絶大ニシテ長七八丈許周圍之ニ称フ体皮蒼黝色ニシテ鱗ナク腹白シ頭ハ全身ノ三分一ヲ占メ頂上ニ二噴潮孔アリ眼ハ甚タ小サク口ハ巨大ニシテ上齶ニ排骨アリテ齒ニ代フ其狀恰モ櫛齒ノ如ク尾ハ水平ニシテ前肢鱗狀ヲ爲ス
肺臟ヲ以テ呼吸シ其血ハ温暖ニシテ胎生ス性温順ニシテ他魚ト角逐セス就中北鯨ハ其兒ヲ慈愛スル

常習

効用

「深シ時ニ浮テ潮ヲ噴キ空氣ヲ吸ヒ亦タ水中ニ沈潜ス常ニ鯨魚及ヒ水母ヲ嗜ミ食フ
肉ハ食用ト爲シ脂ハ燈油或ハ稻田ノ虫害ヲ除クニ使用シ齒鬚骨節ハ共ニ諸器ヲ作ルヘシ

種類

座頭鯨 背鳍ヲ琵琶鳍ト云フ故ニ座頭ノ名アリ 長須鯨 常ニ深底ニ在リ浮フヲ稀ナリ
鯨 鯨魚ヲ食フ故ニ名アリ長ニ三丈ニ過キス 兒鯨 一名白鬚鯨ト云フ体皮灰白色ナリ

第二教 脊椎動物部 禽鳥類

鷹

猛禽族 たか

部分

蒼鷹ハ長二尺許頭ニ角毛アリ平生ハ隠レテ見ヘス怒ル片ハ輒チ豎ツ眼鏡ク嘴鉤ノ如シ背蒼黝色腹白

色ニシテ波状ノ黒斑アリ瓜彎曲シ尾羽十二枚黑白ノ重紋アリ雄ハ小サク雌ハ大ナリ

常習

常ニ深山ノ灌木中ニ棲息シ他鳥ト羣居セス性勇猛ニシテ大鳥ヲ搏チ小禽ヲ顧ミス亦夕伏鳥ヲ撃ラス極寒ノ候ハ小鳥ヲ握テ眠ル然レモ傷クルコトナシト云

効用

雛ヲ捕ヘテ飼養シ遊獵ノ用ニ充ツ

種類

鶉イナカ雄ヲ見鶉ト云フ其他種類頗ル多シ

鳶

猛禽族 とび

部分

全体羽毛褐色ニシテ頭小サク眼鏡ク嘴曲リ翼長ク脚短シ尾ハ大ナリ

常習

常ニ市井ニ多ク好テ敗棄セル魚肉ヲ食フ風アルキハ高ク飛ブ其眼能ク遠キヲ視ル

効用

街上ノ腐敗物ヲ掃除シ空氣ヲ清潔ナラシム其尾羽ハ箭羽ニ供ス

燕

燕雀族 つばめ

部分

羽色黒ク唯頸白ク額赤黄色ニシテ胸部紫色ナリ嘴脚短ク尾分岐ニシテ長シ

飛翔輕捷ニシテ飛翔ノ際飛虫ヲ啄ム其鳴クヤ音調

常習

細クシテ震顛ス毎歳春来秋去ル好テ人家ノ屋檐ニ
巢ヲ營ミ毎歳之ヲ忘レス

種類

胡燕 大ニシテ腰ニ白斑アリ
リ山上ノ岩穴ニ住ム 岩燕 日光山
ニ産ス

慈鳥

燕雀族 からす

部分

羽毛深黒鼻ニ硬毛アリ脚短クシテ鉤爪ヲ具シ雌雄
辨シ難シ

常習

性狡猾偷竊ヲ爲ス夜ハ林中ニ宿シ晝ハ市井ニ翔リ
或ハ田圃ニ趣キ穀實果蔬ヲ害ス又夕喜テ屍肉ヲ貪
食ス黄昏復々林中ニ皈ル

効用

街衢ノ汚物ヲ掃除シ空氣ヲ清淨ニス又夕能ク曉ヲ
報ズ

種類

鳥鴉 ヤマカラス
大ニシテ嘴太シ故
ニ一名巨喙ト云フ

啄木鳥

攀禽族 きつしき

部分

全体六寸許頭黄褐色ニシテ背翅共ニ黒白ノ横斑アリ
尾羽剛硬ニシテ其攀登ヲ補ケ脚趾前後各ニツアリ
皆ナ強爪ヲ具ヘ嘴細長ク鋒利ニシテ鑽ノ如シ舌ハ
嘴ヨリ長ク末端ニ鉞アリテ鋸齒ヲ具ス
樹林ニ棲ミ終日樹木ヲ上下シ舌ヲ以テ樹肉ノ蠹虫

常習

ヲ鈎出シ之ヲ食フ此鳥ノ林裡ニ在ルヤ巴カ身ヲ容ル可キ穴ヲ樹竹ノ幹ニ穿テ薄暮此穴ニ歸宿ス蓋シ冬月ハ樹ニ穴レ夏月ハ竹ニ穴レテ宿スルモノナラシ

効用

樹木ノ蠹虫ヲ驅テ良林ト爲スノ効アリ

種類

山啄木 青ゲラ 赤ゲラ 其他類多シ

家雞

雉雞族 にはとり

雄ハ大ニシテ頭ニ紅色ノ肉冠ヲ戴キ頬ニ肉辨ヲ具

部分

へ嘴短ク頸毛細クシテ叢ノ如シ翼翅短ク五彩ヲ呈ス脚ニ勁強ノ距アリ尾ハ彎曲地ニ垂ル雌ハ形稍小ニシテ彩色少ク肉冠小サク距ナシ

常習

性勇敢ニシテ善ク争鬪ス然レモ牝雞ハ最可憐ニシテ能ク其雛ヲ撫育ス常ニ人家ニ畜レテ時辰ヲ報ス穀物小虫ヲ啄ム

効用

雄ハ時辰ヲ報シ肉及ヒ卵ハ美味ニシテ滋養多ク叢毛ヲ塵拂トナシ其他ノ羽毛ハ卧褥トナシ最モ温暖ナリ

種類

鶉雞 鬪雞 矮雞 其他種類夥シ

雉

雉雞族 きどり

部分

雄ハ大ニシテ頂ニ雙冠ヲ戴キ頬紅色ニシテ疣アリ
嘴尖リ頭頸胸腹皆ナ彩翠アリ背毛斑文美麗ニシテ
腰部ニ長キ縁毛ヲ生ス尾ハ長ク翅短ク脚ニ勁距ヲ
有ス雌ハ冠ナク尾短カシ

常習

性能ク走レ且高ク飛フ能ハス春月叢裡ニ卵ヲ生ミ
雌ハ懇切ニ之ヲ育ス害物到レハ頻ニ齧テ鳴ク常ニ
山林原埜ニ棲息ス

効用

雛ヲ捕ヘ飼養ス肉ハ甘美ニシテ食料トシ羽毛ハ團
扇及ヒ塵拂トス

種類

錦雞 ヤマトリ
山雞

鶇雞

沿禽族 まなづる

部分

全体高四尺余頸嘴脚共ニ長ク趾ニ連膜アリ尾短ク
背灰白色ニシテ翼端淡黒ナリ眼中赤ク睛子黒シ頂
及ヒ頸肩皆ナ白シ翼ノ羽四十八枚尾ノ羽十二枚アリ

常習

常ニ池沼河邊ニ下リ魚虫穀草ヲ餌食シ巢ヲ喬木上
ニ構ヘ一胎八九雛ヲ産ス晴天ノ日高ク雲際ヲ翱翔
シ雄鳴ケハ雌和ス

効用

肉ハ甘美ニシテ貴人ノ上饌ニ供ス羽ハ箭羽及ヒ羽
箒ニ製シ骨ハ器物ニ造ル又夕稀ニ園庭ノ池邊ニ畜
フモノアリ

種類

丹頂鶴 ア子ハツル等種類多シ

鷺

沼禽族 しらさね

部分

全体純白ニシテ羽毛離披叢ノ如ク頸嘴脚共ニ長ク
頂ニ恰モ絲ノ如キ長毛ヲ戴キ尾毛短シ
常ニ林木ニ棲息シ池沼水澤ニ就キ魚鰕ヲ捕ヘ食ヒ
羣飛序ヲ亂タサス其聲人ヲ呼フニ似タリ

常習

効用

肉ハ甘美ニシテ夏月殊ニ之ヲ賞ス

種類

一 盃鷺形最小 白鶴子ダイサキ大三尺許

鳧

水禽族 かも

部分

全体二尺許頭頸深紫色ニ綠色ヲ帶フ喉下白ク胸ハ
紫色ニ黒點アリ腹背灰白ニシテ黒斑ヲ具ス嘴短ク
シテ扁平ナリ脚矮ク趾ニ蹼アリ

常習

池沼湖澤ニ羣游シ飛翔迅速ニシテ羽音甚タシ春去
リ秋來ル人家ニ飼養セラル者稀ナリ都テ水禽類

ハ尾翼ノ脂腺ヨク發達スル故ニ時々出シ嘴ヲ以テ
羽毛ニ墜附スルナリ

肉ハ美味ニシテ食フ可ク羽毛ハ燕子ニ用ヒ卧褥ノ
綿絮ニ代用ス

ツヤギ

効用

種類

蘆鳧 尾長鳧 巴鳧等類數フルニ堪ヘス

雁

游水族 がん

部分

体毛蒼黝色ニシテ胸腹ニ黑白ノ斑紋アリ頸長ク嘴
扁ク額ニ連リ脚矮ク趾ニ蹠ヲ有シ兩翼最大ナリ
性常ニ戒嚴ニシテ怠ラス友愛ノ情義深ク食ヲ索メ

常習

眠ルニハ二雁必ス警衛シ人來レハ翫チテ之ヲ他雁
ニ報ス其羣飛スルヤ必ス列ヲ正クシ時毎ニ埒ヲ換
フ常ニ海島及水田沼澤ニ羣游ス

効用

肉味鳧ニ亞キテ甘美ナリ

種類

鴻 蒼鳧海外ヨリ舶來セラル者ナリ

鷓鴣

水禽族 う

部分

体毛深黒色ニシテ領下ト翅ノ裏面トハ白シ頸長ク
嘴扁シ脚短クシテ趾ニ蹠アリ

常習

性淡水ノ魚ヲ食フ其魚ヲ捕フルヤ極メテ巧ミナリ
常ニ水邊ノ樹ニ巢ヲ營ミ其鳴リヤ喧シ

効用

漁人之ヲ馴養シ繩ニ繫キ香魚ヲ捕ラシム

種類

ウンザウ 巾着附 頬白等ノ名アリ其他種類夥シ

第三教 脊椎動物部 爬虫類

水龜

龜族 いしかめ

部分

背甲穹隆シ十三枚ノ六角紋ヲ帯ヒ腹甲扁平ニシテ
横紋ヲ具ヘ頭小ニシテ尖リ口ニ角鞘アリテ齒ナシ

常習

四肢短ク趾間ニ蹼アリ趾ニ爪アリテ尾ハ短小ナリ
江湖池沼ニ住シ冬月ハ泥中ニ蟄シ一歳間餌食セサ
ルモ敢テ死スルヲ無ク春氣ヲ待テ出ツ夏月ニ至リ
卵ヲ砂中ニ産ミ後復タ水中ニ去ル仲秋其卵自然ニ
孵化ス暖日甲ヲ晒シ草中ニ往キ蝸牛蚯蚓等ヲ食フ

効用

甲ハ膠ニ製シ又タ之ヲ琢磨シテ小器具ヲ作ル

種類

ヤマガメ 秦龜 山谷或ハ野圃ニ生ス
大ニシテ臭氣アリ

守宮

蜥蜴族 やちり

部分

長三四寸許全身灰白色ニシテ細鱗アリ四足ノ指頭ニ小球ヲ具ヘ能ク物ニ附着シテ落ちズ尾長ク口ニ齒アリ

常習

常ニ屋壁ノ間ニ栖ミ夏月ノ夜出テ小虫ヲ捕ヘ食ヒ尾ヲ舉ケ旋轉シテ啼ク敢テ人害ヲ爲スヲ聞カス

蝮蛇

蛇族 まむし

部分

全体一尺有余尾端針狀ヲ爲シ其色暗灰ニシテ紫黒ノ環斑アリ背腹ニ鱗アリ鼻眼間ニ深高ヲ具ヘ眼瞼ナシ口巨大ニシテ舌分岐シ上齶ニ毒牙二個ヲ具シ内ニ鈎曲ス物ヲ齧ム片ハ直立ス

常習

山野愿濕ニ栖ミ常ニ鼠蛙ノ類ヲ跡シテ食フ其性人ヲ畏レス秋季孕妊ノ時ハ好テ人ヲ齧ム其齧ムヤ牙側ヨリ毒液ヲ分泌シ大害ヲ爲ス

効用

黒燒ニシテ五八霜ト名ツクル血止藥ト爲シ山人或ハ肉ヲ食フ

種類

縞蝮及ヒ黒、白、赤、青等アリ

蟾蜍

身虫類 無尾族

ひきかへる

部分

全体肥大ニシテ背ニ瘻磊多シ腹白ク黒點アリ眼上腫起シ一種ノ白液ヲ分泌ス雄ハ瘦セ雌ハ肥ヘタリ

常習

性甚々鈍ク行歩遅緩ナリ人家ノ床下溝沍等ニ棲ミ夏月ノ薄暮ヨリ出テ蚊蚋其他ノ小虫ヲ食ヒ晝ハ土石ノ間ニ伏ス此類ハ都テ幼兒ヲ蠅斗ト云ヒ水中ニ生レ外鰓ヲ以テ呼吸ス然レモ生長スレバ肺ニ由テ呼吸ス故ニ水陸両棲類トモ稱ス

効用

蟾酥ヒキナゲラハ眉間ノ白液ニシテ藥用トナス

第四教

脊椎動物部 魚類

鱸魚

棘鱸族 すゞき

全体二三尺許細鱗暗白色ニシテ黒斑アリ嘴尖リ眼

部分

圓ク鰓蓋上ニ刺ヲ具ス口巨大ニシテ銳齒アリ各部ノ鱗刺狀ヲ爲ス尾鱗分岐淺シ

常習

海水中ニ産シ八十八夜ノ候ヨリ江河ニ沍ホル秋ニ至リ又々海ニ下ル

効用

味美ニシテ饌ニ供ス暑月特ニ美味ナリ

金鱈魚

棘鱸族 おぼまくろ

部分

全体長サ六七尺許皮色蒼黒ニシテ圓ク肥エ腹下白光アリ各部ノ鱗刺狀ヲ爲シ尾鱗分岐銳ク大ナル軟骨板アリ体ノ後部ニ鋸齒狀ノ佞鱗ヲ具シ鰓蓋堅硬

本草綱目 魚部 鮭 鱈

常習

暖ニ乘シ水面ニ浮フ日光ヲ見レハ目眩メク常ニ西海及ヒ東海ニ群集ス此魚尾ニカナシト雖モ頭ニ最モ力アリ

効用

肉ハ生食シ或ハ煮炙シテ之ヲ食フ其味旨シ脂油ハ點燈ニ供スヘシ

種類

目鹿 木膚カクダ コホ等アリ

鮭

軟鱗族 さけ

部分

長三尺許皮色青ク細鱗ヲ具ヘ各部ノ鱗軟小ナリ

常習

東北國ノ大河ノ江海ニ通スル處ニ多ク産シ每秋河水ニ泝リ鮭ヲ産テ復タ海ニ下ル最モ石狩川ニ多シ醃ト爲シ之ヲ鹽引ト云フ其子ヲ鮭サケト名ケ酒家之ヲ賞美ス又タ生肉モ食フ可シ

効用

種類

鼻鱈ハチアカリ 白肉シラタ 斑駁アチ

鯉

軟鱗族 六ひ

部分

全体蒼黒ニシテ圓ク肥エ冬月ハ黄色ヲ帶フ鱗ノ一道頭ヨリ尾ニ至リ皆ナ三十六枚アリ頭小ク口淺クシテ吻ニ鬚アリ

本草綱目 魚部 鮭 鱈 二十

小島... 物書... 岩林... 新書... 野... 山...

常習 江湖池沼ニ産ス勢極メテ強ク能ク急流ヲ沂ル

効用 肉ハ食料ト為シ膽ハ藥品トナス

種類 緋鯉 黄鯉 白 斑駁 蛭子鯉エビスコロ等アリ

板魚 軟鰭族 ひらめ

部分 狀扁平ニシテ左側黒ク右側白シ全身滑ニシテ頭小

ト肛門ノ鰭ハ長大ナリ尾ハ分岐セス

常習 常ニ深水ナル海底ニ集リ腹ヲ地ニ貼シテ行キ浮フ

コト稀ナリ蓋シ氣胞ナキニ因ル此魚四時共ニアレ

効用 氏春夏ノ候美味ナリ北海ニ産スルモノハ最大ナリ

ト云フ

種類 新鮮ナルモノハ生ニテ食シ亦タ煮テ膳ニ供ス

靴底魚シタヒラメ カレソウヒラメ其他類多シ

大口魚 軟鰭族 たら

部分 全体長二尺許細鱗灰白色頭大ニシ口濶ク頷下ニ一

細鬚ヲ具ス背鰭三肛門鰭ニツアリ

常習 性寒ヲ好ミ北海ニ多シ冬春ノ候之ヲ漁スル盛ナリ

効用

腌ニ製シ或ハ煮テ食ス此ノ肝臟ヨリ藥用ノ肝油ヲ製取ス

鰻鱺

禿鰭族 うなぎ

部分

全体細長ク一二尺許背蒼黝色ニシテ腹白ク下嘴長ク鰓蓋小サク背鰭ハ尾鰭ト肛門鰭ニ連リ骨柔軟ニシテ屈曲自在ナリ故ニ之ヲ捕フル難シ

常習

冬春ハ泥裡ニ蟄シ初夏ヨリ游出シ水田小渠ニ泝ル此魚水ヲ離ル、モ能ク生活スルノ力アリ性貪食ナリ通常之ヲ裂キ炙リテ膳ニ供ス其味最モ美ニシテ人甚タ之ヲ賞ス

効用

種類

- 胡麻鰻 コマウナギ
- 赤鰻 アカウナギ
- 金糸鰻 スチウナギ 背ニ黄條アリ

河豚

離鰓族 ふぐ

部分

背青白色ニシテ黒斑アリ眼能ク開閉シテ口嚙動カズ各部ノ鰭短ク腹部ニ巨大ノ氣嚢ヲ有ス

常習

晩秋ヨリ冬月ニ多シ性怒リ易ク物ニ觸レハ輒チ怒リ腹脹シテ氣球ノ如ク其齒頗ル強シ此魚往々人ヲ毒ス食フ可ラス

種類

- 虎鰻 トラフグ
- 潮河鰻 シホサマフグ
- 鯖鰻 サバフグ
- 等品類甚多シ

第五教 關節動物部 六脚虫類

螢

甲虫族 ほたる

部分

全体頭胸腹ノ三部ヨリ成リ頭ニ複眼及小感角ニ具シ胸部ニ六脚四翅アリ前翅ハ角質ニシテ後翅ハ膜状ヲ爲ス腹部ハ環片ヲ以テ成リ末環ヨリ燐光ヲ放ツ初夏ノ候皆ナ水蟲ヨリ羽化シテ飛翔スルモノナリ

常習

小兒籠中ニ畜テ愛玩ス

効用

螢蛆 ツチボタル 宵行等アリ

種類

蟻

膜翅族 あり

部分

全体構造前者ニ同シ眼ニ複眼及ヒ感角ヲ具シ胸部ニ六脚アリ腹部數環ヲ以テ成ル頗ル鋭敏ナル小動物ニシテ地中ニ群居棲息シ春暖ノ候ヨリ出テ食品ヲ索メ穴中ニ蓄藏シ秋霜ニ至リ復タ地中ニ蟄ス

常習

蟻酸ヲ製ス

効用

黄蟻 アカアリ 虎蟻 クマアリ 丁蟻 コシホカ 等品類多シ

種類

蜜蜂

膜翅族 みつゝち

全体構造前者ニ異ナラス頭部ニ複眼及ヒ三單眼ヲ

部分

具シ細長ノ感角ニツリ胸部ニ六脚及薄膜狀ノ四翅ヲ有シ後腹大ニシテ末端ニ護針ヲ有ス

常習

毎ニ數千相集リ一大窠ヲ構テ共ニ羣居ス總テ王蜂守蜂工蜂ノ三種アリ各職ヲ分チ王蜂ハ窠中ノ群蜂ヲ統御シ守蜂ハ窠門ヲ守衛ス工蜂ハ窠ヲ營ミ遠ク出テ蜜漿ヲ運ヒ冬日ノ豫備ヲ爲ス

効用

蜜及ヒ蠟ヲ取り諸種ノ用ニ供ス

種類

蠟蟪シカバチ 土蜂アナバチ 大黃蜂クマンバチ 等類多シ

蛺蝶

鱗翅族 **てふ**

部分

全体構造前者ニ同シ頭部ニ複眼及細長ノ感角ヲ具ヘ口ニ螺旋舌ヲ有ス胸部ニ六足四翅アリ翅ハ大ニシテ微細ノ鱗ヲ著ク腹部長卵形ヲナス

常習

春夏ノ交飛翔シテ草木ノ花液ヲ吸フ卵ヲ油菜ノ葉ニ伏シ後ニ孵化シテ小虫ト成リ長シテ蛹トナリ終ニ繭ヲ作り枝樞ニ掛リ後又夕日ヲ經テ羽化シ蛺蝶トナル

種類

蝶類極メテ多ク勝テ數フ可ラス其性質ニ由テ晝飛黄昏飛夜飛小蝶等ノ四科ニ分ツ

蠶蛾

鱗翅族 **かひたてふ**

部分

形狀蛺蝶ニ比スレハ軀体大ニシテ翅小テリ雄ノ感角ハ一側櫛齒形ヲ爲シ雌ハ兩側ニ齒アリ

常習

變形順序蛺蝶ニ異ラス其仔虫ハ即チ蠶ナリ好テ桑葉ヲ食シ後繭ヲ作り蛹ニ化ス凡ソ四五日間ニ四回其皮ヲ脱ス之ヲ四眠四起ト云フ

効用

其繭ヲ糸トナシ織リテ錦帛ト爲ス可ク其他効用甚カラス

種類

山繭 ヤママエ 天蠶 テシグス 蠶蚕或ハ信濃太郎ト云フ

蠅

二翅族 は一

全体構造前者ニ同シ頭ハ短濶ニシテ兩眼相接ス象

部分

鼻形ノ吸嘴ヲ有シ感角小サク胸部ニ六足二翅アリ腹部卵形ヲ爲ス

常習

春夏ノ候窠邊或ハ食物ノ上ニ羣リ好テ汚物ヲ食フ最モ厭フ可シ

種類

青蠅 綠色金光アリ

蜻蛉

網翅族 とんぼ

部分

全体頭胸腹ノ三部ヨリ成リ頭部ハ複眼巨大ニシテ相接ス細小ニ感角アリ胸部ニ六足及ヒ膜様ノ四翅アリ腹部細長ニシテ尾端辨狀ヲ爲ス

常習

春夏ノ交水蠆水ヲ出テ蒲莞等ノ葉ニ登リ背自ラ裂

種類

ケ羽化シテ蜻蛉ト爲ル秋ニ至リ卵ヲ水中ニ卸ス
大馬頭 オニヤンマ 麥葉蜻蛉 ハキハラトンボ 赤卒 アカトシホ

蟬

半翅族 **せみ**

部分

全体構造前者ニ同シ頭部ハ兩複眼及三單眼ヲ具シ
小感角ニアリ胸部ニ六足ニ對膜様ノ翅ヲ具シ前對ハ
大ニシテ後對ハ小ナリ腹部ハ數節ヨリ成リ雄ハ鳴
器ヲ有シ雌ハ之ヲ欠ク
蟻蟪ノ土中ニテ蛹トナル者ヲ復蟪ト云フ夏月壳ヲ
脱却シテ蟬形ト成リ樹根ニ登リ日ヲ歴テ皮ヲ蛻シ
羽化シテ蟬トナル

常習

種類

蚱蟬 カサシ 茅蟬 ヒクラシ 蛸蟬 シニシ 寒蟬 ツクハガウシ 等類多シ

蜘蛛

蜘蛛類 蜘蛛族 **くま**

部分

頭胸二部蜜着シ腹部大ナリ肛門紡績疣ヲ具シ多數
ノ細糸ヲ出シ口ニ鉤アリ毒液ヲ分泌ス
簷下或ハ藩籬等ニ網ヲ張り昆虫類ヲ捕ヘ食フ卵生
ニシテ六七田皮ヲ脱ス

常習

種類

絡新婦 シヨウロゴメ 蠅虎 ハイトリムモ 壁錢 ヒラケモ 蟪蛸 アキカクモ 等種類多シ

竜蝦

有壳類 蝦蟹族 **いせえび**

甲殼堅ニ長ク頭胸ヲ裏ニ頭ニ長短ニ對ノ感角ヲ具

部分

シ複部ハ數環ヲ以テ成リ末端尾鰭ヲ爲シ鰓ヲ以テ呼吸ス

常習

性好テ跳リ足ヲ以テ前進シ腹ヲ屈シテ逡巡ス水ヲ離レテ數日死セス常ニ小虫類ヲ餌トシ亦夕慶事之ヲ用フ

効用

美味ニシテ食膳ニ供シ亦夕同類ヲ食トス

種類

斑節蝦クルマエビ 青蝦シバエビ 草蝦チチカエビ 五色蝦ゴシキエビ

蛎蚌

蝦蟹族 うみかよ

甲壳横ニ潤ク頭胸ヲ裏ニ二對ノ小感角ヲ具シ複眼

部分

短莖ヲ有ス脚ハ五對ニシテ第一對ハ巨大ノ螯ヲ爲シ腹部ハ甚タ小サク尾ハ胸下ニ在リ鰓ニ由テ呼吸ス海中ニ生シ月明ナレハ穴ニ蟄シ暗夜ニ出テ、小虫ヲ食フ其歩必ス横行ス

常習

効用

煮テ白肉ヲ食フ味甘美ナリ

種類

紅蟹アカヒガニ 鬼面蟹ヘイケイガニ 擁劍テンダガニ

蜈蚣

關節甲族 むかで

部分

全体扁長ニシテ二十一ノ切片連續シテ成ル頭ニ二感角ヲ有シ脚二十一對ヲ具ス

常習

舊屋陰濕ノ處ニ多シ春暖ヨリ出テ冬ハ蟄ス腮邊ニ毒液ヲ貯ヘテ利用ス敵ヲ防キハ虫類ヲ毒殺シテ餌食ス

蚯蚓

蠕虫類 環虫族 **こみず**

部分

全体環片ヲ連續シテ長圓形ヲ爲ス腹部ニ微細ノ硬毛アリテ行歩ヲ補クト云フ

常習

晝ハ土中ニ住ミ夜出テ、土ヲ食フ夏月晴夜ニ鳴ク其聲清亮ナリ

効用

漁人之ヲ取り餌ト為シ魚ヲ釣ル

種類

山蚓 穴蚓

第六教

粘液動物部 軟体虫類

烏賊

頭足族 **いか**

部分

全体柔軟圓長ニシテ兩側ニ狹小ノ鰭ヲ有シ卵圓形石灰質ノ脆弱ナル胸骨一枚アリ俗ニ甲ト云フ足ノ數十本ナリ其中二本遙ニ長ク末端ニ吸盤ヲ具フ蓋シ此二本ハ手ニシテ往々眼ノ直下ナル空所ニ收縮スルヲアリ故ニ八足ト誤認ス其用物ニ纏繞スルノミナラス他ノ用ヲ兼ヌ又々漏斗管アリ呼吸ニ要用ニシテ水或ハ腎臟墨囊等ノ分泌物ヲ排泄スル孔ナリ口部ハ角質ニシテ形鳥嘴ノ如キ二個ノ顎アリテ

常習

上下ニ動ク其中ニ肉質ノ舌アリ
敵ノ攻撃ヲ受ル中ハ墨汁ヲ噴出シテ水ヲ濁ラレ窮
難ヲ免ル漏斗管ヨリ水ヲ噴出スルニ方リ其力ニ由
テ反對ノ方向ニ身ヲ動カシム

効用

味甘美食フヘシ胸骨ハ齒磨粉ニ供シ墨ハ黒汁ニ製
シ柔魚ハ螟脯乾ト爲ス

種類

柔魚スルメイカ 其体畧鳥賊ノ如シ

蝸牛

腹足族 **かたつぶり**

部分

軟体薄螺殻ヲ負荷シ頭ニ長短ニ對ノ感角ヲ具シ長
感角ノ末端ニ眼目アリ腹ヲ以テ歩シ肺ニ由テ呼吸ス

常習

冬月土中ニ蟄シ春雨ノ候出テ草樹ニ登リ新葉ヲ食
フ梅雨中卵生ス既ニシテ孵化シ嫩苗ヲ害ス

種類

蛞蝓モアヒタ 緑桑螺キセルカヒ

文蛤

蛤蚌族 **たまぐり**

部分

全体雙殻中ニ在リ白黄茶褐斑文等アリ肉ハ白ク足
ハ舌ニ似タリ總テ雙殻類ハ頭ナシ

常習

海底砂中ニ生シ微ク殻ヲ開キ運行シ小虫微物ヲ餌
トス

効用

味美ニシテ食料トナス可ク殻ハ膏藥等ヲ盛ルベシ

種類

蛤蜊 ガイハカ

宮津蛤

小人蛤等ナリ

第七教

粘液動物部 放線虫類

海膽

芒刺族 うに

部分

脆殼黒褐色背刺栗毬ノ如蠕動シシテ歩ヲ移ス腹面ノ正中ニ口アリ周圍ニ細孔多シ

常習

海中ニ生シ吸着鬚ヲ以テ小蟲類ヲ餌食ス

効用

殼中ノ黄腸ヲ取り醬ヲ作ル

種類

巨刺 フトウリ

長刺 ナカハリ

錦刺

馬糞

雲丹 カゼ

水母

水母族 くらげ

部分

形状荷葉或ハ傘ノ如シ各色アリ

常習

海面ニ漂ヒ柔滑ニシテ眼鼻ナシ腹下ニ絲絮ノ如キ長感鬚アリテ之ヲ觸レバ疼痛ス

種類

海蛭 クワンシラケ

海蠶 アコラ

小學動物書終

小學重刊書 出版所
東京府平民

明治十九年五月十三日版權免許
明治十九年六月廿一日出版

定價金拾
貳錢五厘

教 編輯人 堀内貞倚

東京府士族

桂原郡衾村四百七十七番地

育 出版人 野口幾太郎

東京府平民

京橋區中橋廣小路町上番地

東京府平民

房 發賣人 小林金藏

本郷區西竹町十七番地



